

次号予告

特集 総合力で造る情報基盤

学術情報ネットワーク SINETとクラウド活用

..... 合田憲人・西村 健・栗本 崇・中村素典・笹山浩二・漆谷重雄 (国立情報学研究所)
北海道大学ハイパフォーマンスインテークラウドの設計, 構築, 運用まで

..... 杉本章義・棟朝雅晴 (北海道大学)
三本の矢 (技術・規則・教育) で守る情報基盤..... 西村浩二 (広島大学)
大学情報基盤におけるISOマネジメントシステムの導入と効果

..... 長谷川孝博・松村宣顕・永田正樹 (静岡大学)
香川大学におけるセキュリティを意識した学内情報基盤の構築と学内情報基盤に基づく実践の取り組み
..... 米谷雄介・後藤田 中・八重樫理人・藤本憲市 (香川大学)

信州大学における疑似体験型攻撃メール訓練の開発

..... 内山 巧・永井一弥・浅川圭史・長田和宏・不破 泰 (信州大学)
宇都宮大学における事業継続のための準備態勢の実践例..... 三原義樹 (宇都宮大学)

メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html> をご覧ください。

編集後記

●今回の特集では、スマートシティを意識した各種モビリティサービスに関する研究が取り上げられており、現在の日本がまさにこれから取り組んでいかなければならないテーマが扱われています。国土交通省の発表によると、73件の応募の中から選ばれた15件の先行モデルプロジェクトの一つとのことです。数学を道具として活用しつつ、このように現実的な問題の解決に取り組む、というスタンスは、まさにオペレーションズ・リサーチということになるのでしょうか。

●ところで、現実の問題に対してオペレーションズ・リサーチに基づく方法を適用しようとする場合、まず実際の現象を仮想的に何らかの形で (数理) モデル化し、次にそのモデルに対して所望の結果を得るような

オペレーションを考察・研究することになります。ここで重要なことは、われわれはあくまでモデルに対して、有用なオペレーションを選定した、それらが実際にどの程度ワークするかは、本当の意味ではやってみなければわからないため、検証することが不可欠です。

●今回のターゲットとなっているスマートシティへの取り組みも、大枠の中では先行モデルプロジェクトという位置づけで、この後、法律的な議論や実証実験などが控えているということです。これらのフィードバックをあわせてうえて、最終的に今回の取り組みがどのような形で具現化することになるのか、大変興味があります。

(原田耕平)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 繁野 麻衣子 (筑波大学)

特集担当編集委員 小林 隆史 (立正大学)

委員 朝日 弓未 (東海大学), 伊豆永 洋一 (神奈川大学), 井床 利生 (IBM基礎研究所), 井家 敦 (神奈川工科大学), 鶴飼 孝盛 (防衛大学校), 大竹 恒平 (東海大学), 加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 小林 隆史 (立正大学), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 猿渡 康文 (筑波大学), 高野 祐一 (筑波大学), 生田目 崇 (中央大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 山本 零 (慶應義塾大学), 吉田 琢史 (株式会社東芝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

令和元年8月号 第64巻 第8号 通巻704号

代表者 齊藤 裕

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 繁野 麻衣子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。

・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。